



学校だより

たくま

白鷹町立荒砥小学校 令和 2年11月26日

学習発表会！大成功！

校長 菅原 透

今年度の屋内最大行事であろう学習発表会。コロナ禍にあって、令和2年度の山場に位置付けた大切な機会。先月の運動会に引き続き、子ども達のがんばる姿が光り輝き、「できてよかった。感動をありがとう。」と感謝でいっぱいでした。

練習期間が短く、内容もできる範疇でと共通理解してのものでしたが、担任団が実に精力的に指導にあたり、学年の色を鮮明に打ち出し、子ども達と一体となつてがんばってくれました。

1年生4人のかわいらしく元気のいい開会のあいさつからスタート。鬼滅の刃に負けじとも劣らないカッコよさがあった3年生、難しいリズムもなんのその、とても上手に演奏した2年生、地元フラワー長井線に関する総合的な学習を見事なアイデアと演出で発表した5年生、2分の1成人式にあたる10歳の節目を迎え、成長した姿を示した4年生、国語のくじらぐものストーリーに沿ってかわいらしいダンスを披露した1年生、そして、6年間の集大成にふさわしく、エネルギー全開！“前進・漸進・全進”で演じきった6年生。どの学年も本当にすばらしかった。今年は、自粛し



2年



1年



3年



4年



6年



5年

たはずの全校合唱も、校長のたつての願いで実現。やっぱり、荒砥小学校の歌声は最高でした。なかなか歌えずにすすんだ教育課程でしたが、運動会の応援歌とはまた違って、澄んだ歌声が心地よい瞬間でした。今年度は「あいさつお名人」をめざす子ども像に、「元氣！本氣！琢磨校」を学校像に掲げてスタートしました。

臨時休業あけの5月半ばから本格的に開始。感染予防に配慮した教育活動で窮屈な毎日を送ってきました。それでも、子ども達のがんばり、お家の方、地域の方の支え、教職員のリードにより、確かな成長を遂げたことは、

このたびの子ども達の姿で実証されたと信じます。感謝！感謝！です。今後、2学期のまとめ、今年度のまとめに向けて、

毎日の営みを精一杯充実させていきます。よろしく願いいたします。コロナ第3波襲来間近…の報道があります。少し、慣れが生じてきていることが心配です。皆様、今一度、3密の排除、マスク着用、手洗いうがいの励行にお努めください。山形県民の実直さを

ほこりに、お互い、毎日を健康に過ごしてまいりましょう。

